

題名	人権課題	分類1	分類2	番号	上映時間	規格	種類	制作年	内容(あらすじ)	対象	備考
わたしだけが	いじめ	4		1	15分		実写	1996	転校してきて、いわれない差別を受ける小学6年の秋子をめぐり、他の児童の様々な対応の姿を描きながら、直接、差別する者だけでなく、まわりで差別が悪いと知りながら傍観者のな立場をとっている子どもも、差別をささえ、温存させているのだということを理解させます。	小学生、保護者	
ぼくだってきれいにしたいんだ	いじめ	4		2	15分	VHS	アニメ	1996	3年生の正夫は、最近いつも汚れた服を着ています。体重測定の日、そのことを友だちに言われ、あだ名まで付けられてしまいました。そして、「いじめ」のために学校に行けなくなってしまいます。男子の友だちが正夫のことをいじめている時も、ずっと心を痛め続けていた2人の友だちがいました。いじめがどんなに人の心を傷つけるのか、また、まわりにいる人間として何が出来るのかを語った作品です。	小学生以上	
とんび家族	子ども家庭の問題	4		4	54分	VHS	ドラマ	1996	親は子どもにタカとなることを望み、子は自らをとんびだといふ。子どもは親の心を、親は子の心を理解できずにすれ違う親と子。ある事件をきっかけにバラバラのとんび家族が一つにまとまります。家族の時代の親と子の家族復活ドラマです。		
生徒の心をつかみたいスクールカウンセリング 1「言葉にならない言葉」を感じ取る	子どもの問題	4		5	36分	VHS		1998	生徒による不可解な犯行・生徒たちのわかりにくい表現の例 ・その背後にあることば ・心のシグナルを感じ取る指導例 ・新しい学校の形態		
生徒の心をつかみたいスクールカウンセリング 2不登校・いじめとそれの対応	子どもの問題	4		6	41分	VHS		1998	・なぜ不登校になるのか、不登校のサインなど ・教師たちの取り組み ・スクールカウンセラーの導入 ・不登校児のための相談指導室 ・後を絶たないいじめによる自殺 ・死につながる現代のいじめの構造 ・いじめへの取り組み		
生徒の心をつかみたいスクールカウンセリング 3教師 悩みと成長	子どもの問題	4		7	33分	VHS		1998	授業、生徒指導、クラブ活動、保護者や教師同士のかかわりなど、忙しく、多くの悩みをかかえる教師たちの現状を取り上げ、現代の教育の難しさを考えて生きます。戸惑いながらも努力する新人教師の姿や、より充実した授業を目指しての試行錯誤、教師同士の助け合い、自己啓発などを通じて、教師のストレスと自己成長について解説します。		
孤立していませんか あなたの子育て ～ひろげよう 地域の子育てサポート～	子どもの問題	4		8	26分	VHS		2000	豊かな子育て環境の回復を目指す「子育てサポーター」の活動例をはじめ、母親が一人で閉じこもらず、地域のネットワークの中で子育てが出来るような環境づくりを考えていきます		
幼い命の悲鳴を救うために 一地域の虐待防止	いじめ・虐待	4		9	26分	VHS	ドラマ	2001	相次ぐ児童虐待事件は、大きな社会問題となっています。虐待の多くは、日常生活の片隅でおこり、外部からの的確な対処が難しいと言われています。この作品では、隣の子どもの悲鳴を耳にしたある主婦のドラマを軸とし、虐待問題への関わり方を探っていきます。	高校生以上	
わたしたちの話を聞いて	子どもの権利条約	4		10	32分	VHS	ドキュメント	1993	子どもの権利条約を具現化するために、その内容や意義をわかりやすく、条約の中で特に大切な部分にポイントを絞り、子どもたちの生の声を伝えるためにドキュメントで制作した作品です。東京と大阪を舞台に、えん罪事件で傷つけられた子ども、障害をもった子ども、同和地区出身という理由で差別された子ども、在日外国人の子どもたちなど、人間の尊厳のために一生懸命に生きている子どもたちの姿が登場します。	高小 小学生以上	企画: 子どもの権利条約 ビデオ制作委員会
STOP CHILD LABOUR 日本の子供たちは何を考えたか	子どもの問題	4		11	32分	VHS	ドキュメント	1999	最悪の形態の児童労働禁止キャンペーンビデオ 〔製作:ILO〕		企画・制作:国際連合 指導ガイドブックあり
I am a child! 働かされる子供たち	子どもの問題	4		12	55分	VHS	ドキュメント	1998	ILO 児童労働問題ビデオ		企画・制作 国際連合
さるカニ合戦 いじめっこザルと正直カニさん	いじめ	4		13	12分	VHS	幼・ア 小ニ 向メ	1996	「サルカニ合戦」という楽しくて分かりやすい昔話を作品の中心に据え、ストーリーの展開について、登場する仙人が「この物語を良い物語にするためにどうしたらいいか」を投げかけます。「いじめ」という問題を個々で考え、みんなで話し合うための素材となる作品です。アニメ。サルカニ合戦。いじめ問題。話し合い。		
子どもが危ない! 「メディア漬け」が子どもを蝕む	子どもの問題	4		14	20分	DVD		2006	子どもたちの生活リズムの乱れ、心とからだに起きている異変の最大の原因、それは「メディア漬け」。日本の子どもたちのメディア漬けの実態、最新の脳科学の知見、そしてメディア漬けの危険可能性を分かりやすく解説。		制作:NPO法人 子どもとメディア 解説パンフあり
見上げた青い空	いじめ	4		15	34分	VHS		2007	功名かつ残酷ないじめの現実、そして、いじめられる側もいじめる側も苦しんでいる「いじめの本質」を直視し、あらためていじめについて考えるきっかけとなるよう企画して作成されています。		企画:法務省人権擁護局 副音声、字幕あり 活用の手引きあり
わたしだけが	子どもの問題	4		819	15分	VHS	ドラマ	H9	他校から転入してきて、いわれない差別を受ける小学6年の秋子をめぐり、学級での他の児童たちのさまざまな対応の姿を描きながら、直接差別する者だけでなく、実は、まわりで差別が悪いと知りながら傍観者のな立場をとっている子どもも、差別をささえ温存させているのだということを理解させ、みんなで差別を見逃さず、追及していくことの大切さを訴えます。	小中	
教室にいけない 登校拒否のシグナル	子どもの問題	4		825	30分	VHS		H9	学校へ行っても教室にいけず、学校生活の大半を保健室で過ごす「保健室登校」の子どもたち。こうした子どもたちの登校拒否のシグナルをとらえるためにはどうしたらいいのか、そうした子どもたちを立直らせるためにはどのように対応すればいいのかを考えます。	一般	
「キレル」を考える 一僕に翼をくれた犬一	子どもの問題	4		1274	30分	VHS	ドラマ	H12	中2の主人公は、学校の進路調査、塾でのテスト、親の期待等々のイライラでついにキレてしまった。たまたま捨て犬を飼うことと、国境無き医師団の叔父の話から本気で生きる大切さを知り・・・	中高	

題名	人権課題	分類1	分類2	番号	上映時間	規格	種類	制作年	内容(あらすじ)	対象	備考
「キレル」を考える —子ども達はなぜキレル?—	子どもの問題	4		1275	30分	VHS	ドラマ	H12	子どもたちに「キレル」原因を自分たちで探ってもらい、自らの生き方・考え方に気づきを与えていくものです。ちょっとしたきっかけで暴力を振るってしまう「新しい荒れ」が全国の教育現場に急激に広がっている今日、子どもたちと一緒に「キレル」について考え合ってみてはいかがでしょうか。	中高	
きまりのないくに	子どもの問題	4		1287	16分	VHS			楽しいことが大好きで、きまりなんかどうでもいいと思っていたキリコは、ある日、ネコの案内で不思議な「きまりのないくに」へ…。そこでいろんな体験をしたキリコは、ひとりぼっちの寂しさを知り、友だちを発見して、きまりの大切さに気づくのです。	子ども	
しらんぷり	子どもの問題	4		1291	21分	VHS	アニメ	H13	「子どもとおとなと一緒に考えて欲しい」イジメと正面から取り組む梅田俊作・佳子の原作絵本「しらんぷり」は、たくさんの小学生、父母、先生、保母さんたちに共感の輪を広げて読み継がれています。このアニメビデオでは、いじめと対峙した少年の心の葛藤のドラマをリアルに描き出しています。特に、少年の心の叫びが爆発するラストシーンは胸を打ちます。	小学生	
しっばい いっぱい もいっかい	子どもの問題	4		1435	17分	VHS			子どもたちは失敗の体験を通じて、学び成長していきます。ところが、失敗しない子が良い子だという大人の考えが一方にあり、それによって、失敗を恐れてチャレンジできなったり、失敗した仲間をバカにする子どもも少なくありません。失敗しても落ち込まないで、原因を考え一度やり直す勇気や、失敗に対する寛容さ、励まし合ってやりとげる力を育みたいと考え、このビデオを制作しました。	小学校 低学年	
学校に行けない子どもたち	子ども	4		1531	30分	VHS		H15	不登校は今やどの子にも起こりうると見られています。この映画では、不登校の初期段階の小学生にスポットをあて、主なタイプ別に実例をあげて分析し、どのようにしたら不登校を防ぐことができるかを考えます。	一般	
子どもが不登校になったとき —心の扉を開くヒントと対応—	子どもの問題	4		1562	29分	VHS			この作品の基本構成は、監修者である牟田武生さんが、不登校について、子どもの心をどのように受けとめればいいのかを語る内容となっています。その際、不登校からひきこもりになった中学2年生の少年とその家族をミニドラマとして設定し、「回復までの道筋」をよりイメージしやすいように構成しています。	一般	
いじめはゼツタイわるい!	子どもの問題	4		1674	12分	VHS	アニメ	H19	ハッキリといじめを嫌悪し、いじめに加担せず、ためらうことなく先生や親に知らせる…そうした行動をとるための力を、幼い時期の子どもたちに植え付けます。	小学生	
中学生のいじめを考える 被害者・加害者・観衆・傍観者	子どもの問題	4		1678	19分	VHS		H19	いじめの四層構造、「被害者」「加害者」「観衆」「傍観者」。そのどこかに自分はいないか。どうして、自分たちは、そういう行動をとってしまうのか。子どもたちにこれらの問題をわかりやすく提起することで、いじめの要因と構造を自覚させ、人権を考える契機を与える。	中高 一般	
かばん持ち	偏見 見め	4		F355	19分		ドラマ		毎朝、集合時間に遅れて、みんなのかばんを持たされる少年。彼には誰も知らない家庭の事情がありました。日常生活の中で、事情を知らないために無意識のうちに人を偏見の目で見えてしまいがちですが、そういう状況を集団登校する子供の姿を通して描き、偏見と友情について描きます。	小学生	
桃色のクレヨン	障がい者の問題 子どもの問題	6		7	28分	VHS	アニメ	2006	いとこの雪ちゃんと8年ぶりに再会する美奈子。雪に内的障害があることを知り、とまどいながらも雪の優しさにふれ、様々なことに気付いていきます。「かけがえない命」の大切さを感じ、「思いやりの心」を大事にすることが大切なことだと気付いていく主人公の姿をテーマにし、子どもと大人が一緒に見て楽しみ、少しほろっときて、それでいて心が温まる作品です。	小学生・ 中学生	企画: 法務省人権擁護局